

一神教学際研究センター リサーチフェロー 2021年度(2021年4月～2022年3月)研究業績一発表

氏名	発表 presentations
アダ・タガー・コヘン	Ada Taggar Cohen, Nihon Yudaya gakkai Symposium: 2021年総会・公開シンポジウム“Judaism in time of COVID-19: Why couldn't Ultra-orthodox Jews comply with the pandemic restrictions?”「コロナ禍のユダヤ教: 超正統派ユダヤ人はなぜ感染防止対策に従うことが出来なかったのか」, July 4, 2021
	Ada Taggar Cohen, Orient Gakkai annual meeting: “The Hittite Case of Royal Women in the Cult: The Queen and the NIN.DINGIR (CTH 714//CTH 738)” October 31, 2021
	Ada Taggar Cohen, - Society of Biblical Literature annual meeting (San Antonio, USA) - In Section of Ritual in the Biblical World - “The Place of Gender in Hittite Rituals: Were Hittite Priestesses Equally Positioned in State Rituals?” November 21, 2021
四戸潤弥	「イスラームにおける男女平等の考察 —男女の離婚権を通じて—」日本宗教学会第80回学術大会、関西大学、オンライン開催、2021/09/07
中西久枝	①中西久枝、「サイバー戦争における戦闘員と文民の区別—武力行使をめぐる議論から」第6回 兵役拒否・平和主義・エキュメニズム研究会 2021年11月20日 15:00-17:30
	②中西久枝「アフガニスタンと女性の権利—イスラーム法と慣習法の狭間で—」アジア経済研究所 オンライン講座『アフガニスタンの現在: 国内情勢と地域的な影響』(日時: 2021年11月25日(木)13:30~15:30、オンライン)
	③「カナダにおけるアフガン難民女性のオートノミーと社会参加—ハミルトンシティの事例から」『グローバルとジェンダー公開研究会』同志社大学FGSS 2022年2月27日 19:00-20:30 (オンライン会議)
中谷直司	中谷直司「国際秩序の変動と『一帯一路』—中国の台頭と「自由で開かれた」秩序は両立可能か」アジア政経学会2021年度秋季大会、自由応募分科会「台頭する中国と国際秩序の変容: 歴史学的手法と認知論的手法の組み合わせから」2021年11月20日
	中谷直司「第一次世界大戦を契機に東アジアの国際秩序はどのように変化したか」第104回経済史研究会(大阪経済大学日本経済史研究所主催) 2021年12月5日
石黒安里	石黒安里「自己解題: 現代アメリカにおけるユダヤ教の境界線—女性ラビをめぐる—」、「宗教と風紀」連続講演会、セッション4:「風紀と宗教者」(オンライン開催)、2021年7月31日
	石黒安里「米国改革派ユダヤ教のシオニズム観—祈禱書改訂の事例から—」日本宗教学会第80回学術大会(オンライン開催)、2021年9月8日
	石黒安里「巡礼」の現代的解釈: アメリカ・ユダヤ人を事例に「CISMORリサーチフェロー研究会、第3回「シオン/エルサレム/聖地」観の再検討: 聖書テキストから今日に至るまで」同志社大学一神教学際研究センター(CISMOR)(報告形式: オンライン)、2021年10月23日
北村 徹	発表者名: 北村徹/タイトル: “Ezekiel and Shamanism”/研究会名: The 23rd Assyriological Workshop/開催日: 2022年3月24日
藤原佐和子	藤原佐和子、「ジェンダー正義の視点から見るエキュメニカル運動」、エキュメニカル・ネットワーク主催・エキュメニカル講座、2021年8月21日(オンライン)
	藤原佐和子、「世界教会協議会(WCC)におけるヒューマンセクシュアリティ」、日本基督教学会第69回学術大会、2021年9月7日(オンライン)
	藤原佐和子、「世界教会協議会(WCC)における信徒の参加」、リサーチフェロー研究会「教会は誰のためのものか—クィア、フェミニズム、エキュメニズム—」、同志社大学一神教学際研究センター(CISMOR)、2021年12月11日(オンライン)。
加藤哲平	加藤哲平「ゴールポストをずらさない: 聖書の「語り直し」学序説」、科研費基盤(A)「総合的な聖書の『語り直し』学: 古代から現代ユダヤ文学における発展とその学際性」第1回ミーティング、オンライン、2021年6月26日
	Teppei Kato, “Obelos and Asteriskos: Ancient Textual Criticism of the Bible as a Canonical Text,” Canon: A Study of Ancient Writings’ Ideology: Online Workshop Co-organized by CISMOR (Japan) and IKTINOS (Korea), オンライン、2022年1月16日
	大澤耕史「ヘブライ語聖書～第二神殿時代における「ユダヤ人」」京都ユダヤ思想学会2021年度学術大会シンポジウム、オンライン開催、2021年6月19日
森 若葉	森 若葉/「粘土板のデジタルデータ化について— Ur III ウンマ出土粘土板の3Dモデル、高精細スキャンニング」/第64回シュメール研究会・京都大学羽田記念館/2021年5月30日
	森 若葉/「シュメール語のギルガメシュ物語邦訳の問題」/第1回くさび研究会・オンライン開催/2021年12月4日
	森 若葉/「シュメール語の基礎知識」・「古代メソポタミアの言語状況—語彙テキスト・文法テキスト」について/第2回くさび研究会・オンライン開催/2022年3月5日

一神教学際研究センター リサーチフェロー 2021年度(2021年4月～2022年3月)研究業績一発表

氏名	発表 presentations
志田雅宏	志田雅宏「コロナ禍での宗教生活:オンライン・レスポンスを中心に」日本ユダヤ学会2021年度公開シンポジウム「コロナ禍のユダヤ人社会」・学習院女子大学(ハイブリッド)、2021年7月4日
	志田雅宏「ヨセフ・キムヒ『契約の書』—宗教論争とユダヤ教聖書解釈—」日本宗教学会第80回学術大会・オンライン、2021年9月7日
	志田雅宏「カイロ・ゲニザ文書と中世地中海世界のユダヤ教文化」日本ゲニザ学会「ゲニザ入門講義」・オンライン、2021年11月7日
嶋田英晴	志田雅宏、嶋田英晴・「ゲニザ入門講義」/日本ゲニザ学会「ゲニザ入門講義」/オンライン形式(ZOOM内)/2021年11月7日
	嶋田英晴・「聖地エルサレムの『神聖さ』の変遷とその背景～中世のアラビア語史料から～」/CISMOR リサーチフェロー研究会、第4回「シオンエルサレム/聖地」観の再検討:聖書テキストから今日に至るまで、同志社大学一神教学際研究センター(CISMOR)/オンライン形式(ZOOM内)/2021年12月18日
	嶋田英晴・「地中海とインド洋の接合～中世イエメンのユダヤ社会の(תּוּשָׁה) Rashūtの変遷から～」/『西洋中世研究』第14号特集研究会、西洋中世学会/オンライン形式(ZOOM内)/2022年3月5日
渡辺和子	渡辺和子「ギルガメシュの「喪の仕事」」日本宗教学会第80回学術大会、関西大学オンライン 2021年9月8日
	Kazuko Watanabe, "Was Gilgamesh's Mourning Successfully Completed?", The 22nd Assyriological Workshop, 9 September, 2021, on Zoom CISMOR
西川由紀子	Yukiko Nishikawa "Japan's Perspective on the Current Myanmar Crisis", Myanmar and Regional Security in Indo-Pacific, 4 November 2021, organized by the Centre for Strategic and International Studies, Indonesia. Online.
鍵谷秀之	鍵谷秀之・直喩としてのたとえ話に関する一考察/CISMOR Young Scholars' Workshop 2021-2・オンラインワークショップ(ZOOM platform)/2021年11月27日(土)
	鍵谷秀之・聖書の隠喩における意味の曖昧さについて/日本基督教学会学会近畿支部会・ZOOM platform/2022年3月17日(木)

発表者名・発表タイトル名/発表を行った学会や研究会名・開催場所/開催日
 presenter・title/conference name・venue/Date